

彼方 「あなた」

全校朝礼
H24.5.8
Vol.1

【三つの幸せ】 — 創立記念日全校朝礼 —

五月十日は、湖北中学校創立記念日です。昭和二十二年に湖北小学校に併設する形で湖北村立湖北中学校が開校され、今年度で六十七年目を迎えました。そこで、本校の創立記念に絡めて全校朝礼を行い、「三つの幸せ」という鍵山氏（イエローハットの創始者）のお話しをしました。

「人は誰でも自分の人生を良くしたいと思つて生きています。ダメになりたい悪くしたいと思つている人は誰もいません。でも残念なことに自分の人生をダメにしてしまう人が少なからずいるということも事実です。当然ながら素晴らしい人生を送っている人も沢山います。では、どういう心がけで人生を拓けば、よりよい人生を送ることができるのでしょうか。このことを「三つの幸せ」というお話しを通して一緒に考えていきたいと思います。このお話しは、これから生きる若者に伝えたいお話しのひとつとして、色々なところで語られていくお話です。

一つ目の幸せは『**してもらおう**』**幸せ**です。私達は小さい頃から当たり前のように周囲の人

から色々なことを『**してもらって**』生きています。お乳が欲しくて泣いている赤ちゃんもお乳がもらえれば泣きやみます。何かをしてもらおうと嬉しくなるのが人間です。これが『**してもらおう**』**幸せ**です。

二つ目の幸せは『**できる**』**幸せ**です。今までできなかったことができるようになるのととても嬉しくて幸せになります。達成感や成就感を味わえるからです。これが『**できる**』**幸せ**です。

三つ目の幸せが『**してあげる**』**幸せ**です。実はこれが人生をより良くする一番大切なキーワードです。親に頼まれたことをしてあげると親は喜びます。友達に頼まれたことをしてあげると友達も喜びます。電車の中で席を譲ればお年寄りが喜びます。皆さんから挨拶してくれれば私も喜びます。人が喜ぶ姿や笑顔を見たときに自分も幸せになります。これが最も大切な『**してあげる**』**幸せ**です。

この最後の幸せを感じるようになると人生がどんどんよくなってきます。何故よくなっていくかというと、それは、『**してあげる**』**幸せ**のできる人の周りには、どんなにいい人たちが集まってくるからです。そして集まった人たちといい人生を築くことができます。からです。

湖北中学校には沢山の地域の方や保護者の皆さんがボランティアに来てくれています。そ

れは皆さんの喜ぶ顔が見たくて、頑張ってくれています。皆さんは地域の素晴らしい人材として育つていかねばなりません。そのためには三つ目の「**してあげる**」**幸せ**を家庭や学校の中で是非練習して欲しいのです。

担任の先生に、私から秘密のミッションを誰か一人に渡すようお願いしました。その内容は、『**帰りの会までに学級の〇〇さんに親切にしてあげてください！**』というものです。各学級の帰りの会で誰に親切にもらったかを当ててください。入学式でも話しをしましたが、小さなペイ・フワード運動が広がるとその街が**幸せ**になります。是非皆さんの手でその運動を進めて欲しいと願っています。

最後に、『**してあげる**』**幸せ**を無条件で実践している人を紹介します。（中略）

私は、五歳の時に父が交通事故で亡くなっていました。兄弟三人と姑を抱えて、母は必死に働いて、私たちを養ってくれました。感謝しています。恩返しすることも大切だと思っていますが、私にできることは、次の世代にそのことを伝え、無条件で『**してあげる**』**幸せ**が何かを話し、身を以て実践していくことだと思っています。「自主貢献」という学校教育目標にもそんな願いが込められているのです。



湖北中マスコット「ココロ」